

番号	2
----	---

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		高等部		学 年	2年
教科等名		国語・数学		グループ名	1グループ
ねらい		・言葉の知識を増やし自分の方法で表現する。数量の基礎、図形の特徴の理解を深める。 ・学習したことを活用して考えたり、試行したりする。 ・関心をもって活動に取り組み、学習したことを生活の中で活用しようとする。			
担当教員		○小林 加奈子 萩野 美咲 池原 萌			
予定授業時数		132			
使用教科書		くらしに役立つ国語 くらしに役立つ数学			
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	・聞いてみよう	○	・挨拶、返事	・他者が話していることに注目し、関心をもつ。 ・他者の自己紹介を見聞きして分かったことを発表する。	・イラストや写真を用いて、興味をもたせ理解をしやすいとする。
	・物語を聞こう		・見る・聞くの活動 ・内容の振り返り ・ロールプレイ	・物語を鑑賞し、関心をもつ。登場人物や場面について答えたり、演じたりすることができる。	・分かりやすい展開の題材を選ぶ。
	・合わせよう		・絵カードや文字、数字の組み合わせ	・課題の意味が分かり、絵カードを組み合わせることができる。	・関心のあるものを教材として活用する。
	・数を数えよう		・数の順序、10までの数唱	・10までの数唱を聞いたり見たりすることができる。 ・順序が分かり、数詞を唱えることができる。	・歌や手遊びを用いて関心をもたせる。 ・具体物を用いてイメージをもたせる。
9 10 11 12	・伝えよう	○	・言葉、サイン、カードでの表現	・言葉やサインを用いてコミュニケーションをとることができる。	・見本をタブレット端末や絵カードを用いて分かりやすくする。
	・図書室を使ってみよう		・図書室の利用	・図書館のルールやマナーについて知り、教員と一緒に利用できる。	・パワーポイント等を用いて活動への意識を高める。
	・図形		・色や形、大きさの合成や分解	・図形に着目して、マッチングや分類をすることができる。	・教材の大きさや素材を工夫する。
	・測定		・大小、多少、高低、長短、軽重の違い	・身近なものの大きさや長さ、重さを測ることができる。	・実際に具体物を使用し、体感できるようにする。
1 2 3	・修学旅行に行こう		・しおりの読み合わせ	・修学旅行のしおりを見たり読んだりして、正しい情報を読み取る。	・イラストや写真を用いて、興味をもたせ理解をしやすいとする。
	・いろいろな言葉	○	・習字 ・場所や時間に応じた挨拶	・書ける単語を増やす。 ・言葉を聞いて、取り札を選ぶ。	・身近な題材を提示する。 ・文章の長さや写真を工夫する。
	・計算しよう		・お金の計算	・お金の数を数えたり、合算したりする。	・買い物のシミュレーションを行う。
	・1年のまとめ		・思い出を振り返り	・思い出の出来事を言葉や写真などを用いてまとめる。	・ICT機器で写真を見て出来事を振り返る。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。